

平成 28 年度水道事業概況

I 総括事項

平成 28 年度の水道事業は、平成 26 年度に策定した財政計画（平成 27～29 年度）に基づき、計画的かつ効率的な経営に努めました。主な取組みは、以下のとおりです。

- 1 業務の効率を図るため、給水担当を業務課から水道施設課へ移行する組織改正を行い、あわせて水道施設課の職員（工事担当）を 1 名削減しました。
- 2 市民サービスの向上とコスト削減を図るため、これまで検討していた料金分野にかかる包括的な委託を実施することとし、業者選定等の準備を進めました。（委託実施：平成 29 年 8 月 1 日）
- 3 今後、水道施設の大規模更新時代を迎えることから、より効率的な施設更新を行うため、水道施設更新計画の策定に着手しました。（平成 29 年 8 月末までに策定）
- 4 平成 29 年度において 10 ヶ年の経営計画である「経営戦略」を策定するにあたり、水需要動向や給水収益の推計、経営指標に基づく経営分析、経営課題の整理を行いました。

II 業務統計の推移 （別紙のとおり）

III 主な建設改良事業

- 1 建設工事【資本的支出】
 - ① 道々江別恵庭線の配水管布設（総延長 314.9m）
 - ② 消火栓の新設（2 基）
- 2 改良工事【資本的支出】
 - ① 市道の改良工事に伴い支障となった配水管の移設（総延長 561.1m）
 - ② 老朽配水管の更新（総延長 556.3m）
 - ③ 西の里配水池の水位計取替
 - ④ その他
- 3 保存工事【収益的支出】
100 万円以上の施設修繕 4 件
- 4 受託工事【収益的支出】
・市営住宅共栄団地建替に伴う配水管布設工事
- 5 水道メータの取替工事等【工事は収益的支出、メータは資本的支出】
・新設 213 個、検年満期の取替 3,130 個

業務統計の推移

